

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 4年 7月 1日 至 令和 5年 6月 30日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人大慶会

- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
 ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
 ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
 ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 岐阜県羽島郡笠松町門間 8 5 3

(3) 設立認可年月日 平成 16 年 6 月 22 日

(4) 設立登記年月日 平成 16 年 7 月 6 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	大川 力	
理 事	大川 人美	
同	大川 舞	
同	大川 悠	
同	大川 慶	
監 事	渡邊 直子	

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	おおかわ整形外科	羽島郡笠松町門間 8 5 3	一般病床 0 床
			療養病床 0 床
			[医療保険 0 床]
			[介護保険 0 床]

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第 42 条各号に掲げる業務）

なし

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

なし

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4 年 8 月 23 日 令和 4 年度決算の決定

令和 5 年 6 月 28 日 令和 5 年度の事業計画及び収支予算の決定

- (5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

なし

- (6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

- (7) そ の 他

なし

様式 26-3

法人名 医療法人 大慶会

※医療法人整理番号

所在地 岐阜県羽島郡笠松町門間 8 5 3

財 産 目 録
(令和 5 年 6 月 3 0 日現在)

1. 資 産 額	242,352 千円
2. 負 債 額	4,576 千円
3. 純 資 産 額	237,776 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	215,888
B 固 定 資 産	26,464
C 資 産 合 計 (A + B)	242,352
D 負 債 合 計	4,576
E 純 資 産 (C - D)	237,776

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 26-1-4 (旧法：診療所を開設する医療法人)

法人名 医療法人 大慶会
所在地 岐阜県羽島郡笠松町門間853

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

貸 借 対 照 表
(令和 5 年 6 月 3 0 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	215,888	I 流 動 負 債	2,074
II 固 定 資 産	26,464	II 固 定 負 債	2,502
1 有 形 固 定 資 産	16,893	負 債 合 計	4,576
2 無 形 固 定 資 産	4,094	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	5,477	科 目	金 額
		I 資 本 金	9,000
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	228,776
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	237,776
資 産 合 計	242,352	負債・純資産合計	242,352

様式 2 6－2－2（診療所を開設する医療法人）

法人名 医療法人 大慶会
所在地 岐阜県羽島郡笠松町門間 8 5 3

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 4 年 7 月 1 日 至 令和 5 年 6 月 3 0 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	219,674
2 事業費用	216,848
本来業務事業利益	2,826
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	2,826
II 事業外収益	2,926
III 事業外費用	15
経常利益	5,737
IV 特別利益	185
V 特別損失	0
税引前当期純利益	5,922
法人税等	1,911
当期純利益	4,011

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監事監査報告書

医療法人 大慶会

理事長 大川 力 殿

私（注1）は、医療法人 大慶会の令和4会計年度（令和 4年 7月 1日から令和 5年 6月 30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5年 8月 23日

医療法人 大慶会

監事 渡邊 直子

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。